



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

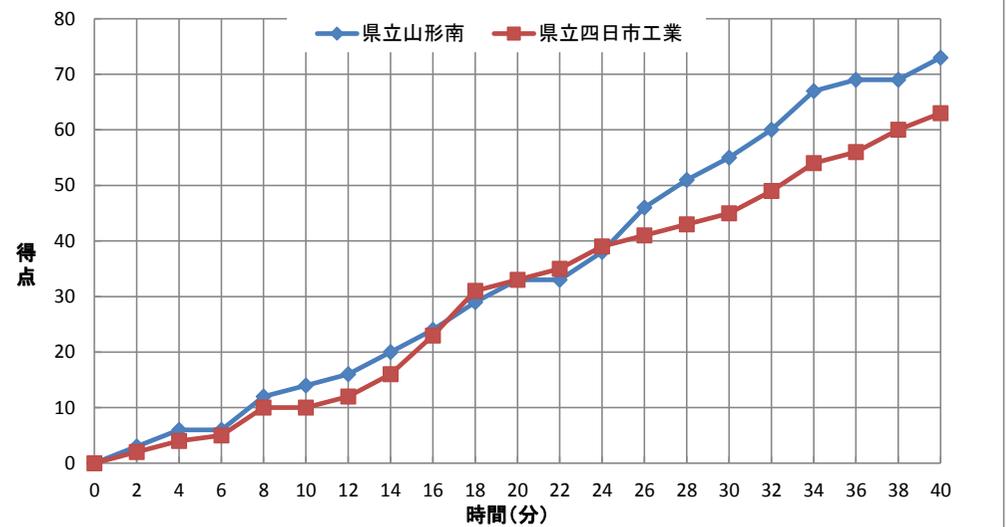
男子 平成28年8月1日 12:50 開始
2回戦 県立総合体育館大アリーナ E

◎ 県立山形南 (山形県)	73	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>10</td></tr> <tr><td>19</td><td>2nd</td><td>23</td></tr> <tr><td>22</td><td>3rd</td><td>12</td></tr> <tr><td>18</td><td>4th</td><td>18</td></tr> </table>	14	1st	10	19	2nd	23	22	3rd	12	18	4th	18	63	県立四日市工業 (三重県)
14	1st	10														
19	2nd	23														
22	3rd	12														
18	4th	18														

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	樋口 雄気	13	3	2	0	3	* 4	説田 空隼	12	2	3	0	3
* 5	斉藤 諒馬	17	0	7	3	3	5	田中 友基	-	-	-	-	-
* 6	石畠 悠希	10	1	3	1	3	* 6	余語 幸樹	13	2	3	1	0
* 7	高橋 音羽	13	3	2	0	1	* 7	杉野 晴輝	10	0	5	0	4
* 8	大竹 翔	16	0	7	2	0	8	伊藤 壮汰	3	1	0	0	1
9	児玉 悠人	4	0	2	0	0	9	野田 憲吾	8	0	4	0	1
10	阿部 哲也	-	-	-	-	-	* 10	水谷 祐葵	7	1	2	0	1
11	永井 幹久	-	-	-	-	-	11	宇城 大希	-	-	-	-	-
12	阿部 渡	-	-	-	-	-	12	大関 裕真	0	0	0	0	0
13	高橋 広汰	-	-	-	-	-	13	西田 航	0	0	0	0	1
14	漆山 楓	-	-	-	-	-	14	伊藤 佑一郎	0	0	0	0	1
15	榎 陽一郎	-	-	-	-	-	* 15	吉門 広晶	10	0	5	0	2
コーチ	細谷 尚寿					0	コーチ	水谷 幸司					0
Aコーチ	神尾 成人						Aコーチ	藤村 隆信					
合計		73	7	23	6	10	合計		63	6	22	1	14

主審: 田中 稔
副審: 笠島喜与都

得点経過



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:
TeamB	:	:	39:01	:	:	:

〔戦評〕
第1P、山形南はマンツーマン、四日市工業はマッチアップゾーンでゲームスタート。序盤、四日市工業は#4を中心にゲームを組み立て、これに対し山形南はトランジションの速い展開からゲームの主導権を握ろうとする。しかし、両者硬さもありミスが目立つ。四日市工業は、流れを引き寄せるためにオールメンバーチェンジを行うも、なかなか試合の流れに変化がみられず、14対10と山形南リードで終了。
第2P、山形南は2-3ゾーンにディフェンスを変化させ、#9のインターセプトや#7の3Pシュートで得点を重ねるが、四日市工業も#15や#10のリバウンドシュートなどで対抗し、一進一退の攻防が続く。前半を終えて33対33の両者一歩も譲らない展開。
第3P、山形南#7の3Pシュート、#8のバスケットカウントで得点をつなげるが、四日市工業もすぐにメンバーチェンジでこれに対応する。試合が動き出したのは、残り3分を切ったところであった。山形南の#5がバスケットカウントやアシストなど得点に絡むプレーが連発すると、四日市工業のオフェンスリズムが崩れ、55対45と山形南がリードを広げ試合の主導権を握る。
第4P、山形南は一気に差を広げるため、オールコート2-2-1ゾーンプレスを仕掛け、四日市工業に思うようにボール運びをさせない。得点差を縮めたい四日市工業は、#7のドライブインなどで得点するも、山形南も#6のシュートなどで応戦し、山形南10点リードが動かない。残り3分を切ったところで、四日市工業オールコート1-2-1-1ゾーンプレスを追いつきにかかるが、山形南は冷静にシュートを収め追跡を断つ。最後までリードを守り抜いた山形南が73対63で勝利した。

戦評: 吉津孝昭 記録: 広島文教女子高校